

TAMATEYAMA

学生 生徒 園児 たちの「夢と志」を育てる

巻頭 理事長挨拶

関西女子短期大学



関西福祉科学大学



関西福祉科学大学
高等学校



認定こども園
関西女子短期大学
附属幼稚園



恩 感

建学の精神「感恩」

人は さまざまな恩恵のもとで 生かされている
この真理に目覚め 感動 感謝から生まれる 豊かな心と情熱をもって
人の幸せを願い 行動するとき 私たちは成長し 社会に貢献できる
～「ありがとう」に出会い 気づき 感動 感謝の行動から
新しい「ありがとう」が生まれる～



玉手山学園によろこそ

私たちは「夢と志」を育てます *We raise up dreams & wills.*

私たちはこんな学園をめざします
こんな教育をして こんな人を育てます

学園ブランドが教職員の教育活動基本姿勢

すべての学園教職員が学園ブランドのように活動し、学生・生徒・園児が学園ブランドのように学園生活を送って欲しいと願っています。

玉手山学園ブランド(価値・評価)

ありがとうを大切にする 建学の精神「感恩」
「夢と志」(Dreams & Wills) を育てる
その豊かな心を形にし行動する
できる方法を考える やってみる チャレンジする
元気 やる気で 夢中になる
笑い あいさつし 優しく接する

学園ブランドは学園経営理念の主旨・発信版



大田鵬雨氏
(日展特撰2度受賞、学園内高校書道講師)

生涯の友、いい教職員、 そして「夢と志 (Dreams & Wills)」に出会う

新しい学生・生徒・園児、教職員の皆さん、玉手山学園によろこそ。
学園(仲間・教職員)を愛し、夢中になることに出会い「夢と志」をこの学園で育ててください。

「いい仲間(学生 生徒 園児)、いい先生と出会えて、何かに夢中になって面白く
過ごし豊かに成長。」“だから”玉手山学園が選ばれることを一番にめざし続けます。
学園でどのように過ごし、どう豊かに成長できるかを大切にしていきます。



2022.1.29 3号児(0~2才)生活発表会
フィルム越しだけど開催が嬉しい!

学園構成員(学生・生徒・園児、教職員)の コロナ対応協力(2020.2~)に感謝 対面授業継続

令和4年度も All 玉手山で元気に、コロナ対応と豊かな学園生活を両立させましょう。

どうせ… 私(俺)なんか…失敗しても恥ずかしくない、無駄じゃない

日本人は「自己肯定感」が低いと言われています。みなさんはどうですか？

失敗をして恥をかくかっこ悪いシーンが先に浮かんできますか？

自己肯定感が低いことは悪くはないし、直す必要は無いと思います。

でも「自分は社会に必要とされている」ことを絶対に忘れないください。

そしてチャレンジしての失敗は恥や無駄ではなく成長につながります。“やってみよう!”

福科大に来て FOP(福科大 Orange Project)との 出会いが自分を変えた

「それはあの人(都村教授)との出会いから始まった。FOPとは高齢者とカフェでお話を楽しむ活動です。行って体験してみてその魅力に惹かれてしまった。人見知りがちだった自分が、進んで対話を楽しみたいと思い、FOP活動に夢中になっていった。「人のために何か」との思いはあったが具体的な目標が無かった自分が、色んな人と出会い、対話力も向上、人の意見を聞くようになり、自分で考えるようになった。様々な実体験で大学での学びが“どんどん繋がってくる”ことが嬉しくて、福科大の大学院に進学(まさか自分が)した。“なぜどうして”への自分なりの回答にたどり着く方法を考え修士論文を完成させた。できる方法を考え“やってみよう”の繰り返しでした。行き当たりばったりだった自分が、先を見据えて行動するようになった。今、自分は大学の教員になり福祉の魅力を発信していきたいと思っている。」

以上、この3月に本学大学院を修了した竹田直樹さんから聞かせてもらいました。今春(R4.4)から母校社会福祉学科の実習室で大学教育職員として働いてくれます。今度は彼が一人でも多くの学生に「夢と志」に出会えるキッカケを与えてくれるように願います。



竹田直樹さん
FOPは自分の成長を実感できる活動

夢と志(養護教諭)を第一にできた “Kanjo” 短大生(福科大卒)

小林満里奈さんは幼い頃から自己肯定感が低く(自分に自信が持てず「どうせ…私なんか…」)、高校生のころは特に面白くなく(夢どころじゃない)て、それを周りのせいにしていたそうです。そんな自分を変えたくて親元を離れひとり暮らし、「大阪、夢」という検索ワードで関西福祉科学大学と出会い心理学部に入学しました。勉強は興味深く能動的に学び、“自分探し(何をしたいのか)”に夢中になりました。中学時代からの夢である養護教諭をめざし、大学卒業後すぐに関西女子短期大学(養護保健学科)に入学し採用試験を受けました。彼女は大・短の6年間で自分を大事にできる(「私なんか…」が少なく)ようになり、自分の意志で選択できるようになったと言いました。

本学園職員にチャレンジしませんかという私(理事長)からの提案を、彼女は心から喜び真剣に考えてくれました。そして“やっぱり養護教諭になる(自信はないけれど)”という道を選びました。残念ですが、彼女が自分の夢と志を第一に選んだことをとても嬉しく誇りに思います。彼女は今春(R4.4)から大阪の学校の保健室で働きます。頑張れ! 子どもたちにいいと思うことを試してください。そして失敗もして泣き笑い、子どもたちから「先生に会えてよかった」の一言をもらって成長してほしい。



小林満里奈さん
人のために頑張れる自分も幸せになる



2021.12.16 高校ギター部&ダンスバトン部
楽しいことはどんどんやろう

2022年は学園創立80周年 TAMA FAN FUN 記念事業にチャレンジ

～みんなでのしもう～がテーマ、楽しんで成長。

「やりたい人がやりたいことをする」

この当たり前前にチャレンジします。

式典やセレモニーはなし、学生・生徒・園児が主役です。

令和4年(2022年)をどう過ごす

“夢は逃げない 逃げるのはいつも自分”迷ったらこの言葉を思い出してください。

さあ「夢と志」を育てよう!



建学の精神「感恩」

理事長・学園長 江端 源治

大学・短大入学式

大学・短大 学生支援センター 横山 学

4月1日(金)、短大入学宣誓式が執り行われ212名が入学しました。また、4月4日(月)、大学入学宣誓式が執り行われ学部生552名、大学院生8名、計560名が入学しました。大学は午前と午後の二部制で挙行し、式場である記念講堂にお入りいただけなかった保護者のみなさまに対するライブ配信も行いました。短大入学式では「建学の精神“感恩”を体し、諸規則を守り、専心、勉学、修養に努める」旨の、大学入学式では「多くの価値観を知ろうとする気持ちをいつま

でも持ち続け、目標に向かって進む為の力をつけることに日々努力する」旨のそれぞれの代表学生の誓いの言葉が述べられました。

新生活においての不安や悩みを抱える事もあるかと思いますが、教職員一同、新入生の大学生活が輝かしいものになるよう全力でサポートしていきます。



大学・短大卒業式

大学・短大 学生支援センター 横山 学

3月18日(金)短大生に対する卒業証書学位記授与式を、3月23日(水)大学生に対する卒業・修了証書学位記授与式をそれぞれ挙行了しました。前年度同様、大学は新型コロナウイルス感染症拡大防止、ソーシャルディスタンス確保のため二部制で挙行し、短大生は227名が、大学生は学部生

536名、大学院生9名、計545名がそれぞれの新たな夢に向かって巣立って行きました。学生生活で培った知識、共に学びあった友情を大切に、社会で活躍し充実した人生を送られることを祈念しています。

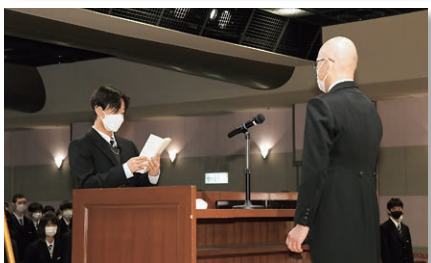


高校入学式

高校 西脇 和子

4月8日(金)、晴天の下、令和4年度の入学式が記念講堂で厳かに行われました。344名の新入生が学校長から入学許可宣言を受け、関西福祉科学大学高等学校の一員となり、進学コースの中村昊君が新入生代表として力強い宣誓を述べました。

今年度も昨年度同様、新入生の保護者の方々は高校本館の教室でLive中継による参加となりました。新しい環境で夢の実現と飛躍を誓う我が子の姿に見入っておられるご様子でした。



高校卒業式

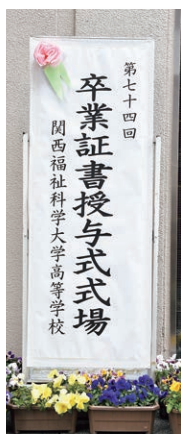
高校 足立 匡

2月26日(土)、令和3年度の卒業生385名が立派に成長し、無事に卒業式を迎えることができました。

この3年間、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、決して充実した高校生活を送れたわけではありません。しかし、この逆境を乗り越えて立派に成長し、輝かしい未来に向かって堂々と巣立ってくれました。答辞の中で、友人・保護者・先生方に強く感謝の気持ちを述べていたのが印象的で、「感恩」の精神がしっかり生かされていることを実感できました。

保護者の方々には、教室でのLive中継で参加していただきました。我が子が正面から映しだされている姿を見て感激されている様子でした。

これからのますますの活躍を教職員一同応援しています。卒業おめでとう。



ドキドキワクワク ようちえん

幼稚園 稲垣 晃子

4月7日(木)、桜の花びらが舞う暖かな日に、95名の新入園児を迎えて入園式が行われました。保護者と手をギュッとつなぎながら、少し緊張した面持ちで保育室に来てくれた子どもたちですが、クラスのカラー帽子や「あさのたより」を担当の先生から渡してもらおうと「ありがとう」と言いながらニコリ笑顔に大変身!ちょっぴりワクワクした気持ちになってくれたようです。

入園式では、ご来賓のみなさまや園長先生からお祝いのお言葉をいただき、子どもたちや保護者の方々も幼稚園生活のはじまりに期待をもっていただけたことと思います。

友だちや先生とかかわりながら園生活を楽しくめるよう、教職員一同が一人ひとりの子どもの成長に寄り添うことを大切に努めてまいります。



みんなの元気・思いやり・笑顔を いつまでも大切に

幼稚園 藤田 菜加

3月16日(水)、青組の子どもたち77名が卒園式を迎えました。式では、一人ひとりの名前が呼ばれるときの返事や園長先生から卒園証書の筒をもらうときのお礼の言葉が、とても堂々としていました。その姿を見ると、寂しさもありますが子どもたちの成長を感じ、嬉しさがこみあげてきました。

今年度もコロナ禍の中でしたが、来賓の方々、保護者の方々にご協力いただき、生活発表会で歌えなかった合唱も

披露することができました。みなさまからの大きな拍手や温かいお祝いのお言葉は、子どもたちの自信、達成感に繋がったように思います。

幼稚園で経験し学んだこと、感じたことを大切に、小学校に行っても頑張ってもらいたいと思います。



学園創立80周年記念事業のご案内

#Tamaファン

法人本部 江端 将史

2022年(令和4年)は、玉手山学園創立80周年です。

学生・生徒・園児・教職員 保護者 卒業生 地域の人に感謝し、皆さまと一緒に80周年を大いに楽しむべく、

令和4年度に「学園創立80周年記念事業」を実施します！

現在多くの人を楽しめるように様々な事業を準備しています。

特設サイトにて順次お知らせいたしますので、お楽しみにお待ちしております。

趣旨

玉手山学園80周年(2022年)記念事業 80周年を感謝し 楽しみ 学園を愛し 成長する

玉手山学園は2022年(令和4年)に創立80周年を迎えます

学園は多くみなさまに支え続けられています

学生・生徒・園児・教職員 保護者 卒業生 地域の人に感謝し ともに楽しみたい

80周年を迎えられる「ありがとう」に気づき その豊かな心を 形にし行動して

新しい「ありがとう」につなげ 成長します

それが「学園80周年記念事業」です

テーマ

TAMA FAN FUN!

～みんなでたのしもう～

80周年記念事業をみんな(玉手山学園のFAN)でたのしむ(FUN)、

学園のファン(FAN)でいることをたのしむ、学園をたのしむ。

みんなが笑顔になり、学園全体がつながり、学園が益々好きになる。

FAN・FUNいっぱい80周年記念事業を行いたい想いが詰まったテーマです。

シンボルマーク



〈シンボルマークのコンセプト〉

- 学園のスクールカラーのタマブルーが活かせるように、クールな印象を受けるデザインにしました。
- 丸い形をつなぎ合わせ、無限の形にも見えるようにしました。
- 玉手山学園に長くあり続けてほしいという意味を込めました。

作成者:朝山 優さん 関西福祉科学大学高等学校 3年(令和3年度)美術・漫画研究部

11事業のご紹介

あなたのアイデアが現実に…!

記念グッズ作成

Tシャツ、Dreams&Willsノート、LINEスタンプ、福袋...etc

動画編集・撮影に興味ある人
Come on!!!!

動画・SNSの活用

CMコンテスト、リレー動画
ダンス動画、
おもしろい学生・教職員紹介etc

柏原の学び舎
「立教館」

古民家カフェ!?
近隣の子どもたちに
勉強を教える現代の私塾!?

教育・私学の原点である立教館
大阪府史跡にも指定されています
そんな場所で何か企画してみませんか?

あなたの食べたいメニューが
メニュー化するかも!?!?

Tama Cafe 記念メニュー

限定記念メニュー!?
限定価格!?
記念お弁当!?

優勝すれば
チームのユニフォームが作れる!?

ユニフォーム争奪!?

学園でスポーツ大会

フットサル?
バレー?
バスケ?
ドッジボール?

写真好き集まれ!
とっておきの
1冊を作ろう!

記念写真集

思い出写真展!?
フォトコンテスト!?

玉手山学園のチャレンジです!

11事業のご紹介

※内容変更等の可能性がございます。
ご了承の程、お願いいたします。

まったりだ!さあ、ナニスル!?
高校生も参加OK!!

大学祭×80周年 コラボ企画!!

〇〇コンテスト、柏原市とコラボ?
ホームカミングデー、似顔絵ブースetc...

寄付金のこと、もっと知りたい!

80周年 記念寄付金 (返礼品付)

THANKYOU

あなたならどんな遊びを考える?

遊びの天才を作ろう Tama遊び 「キッズフェスタ」

[キッズフェスタ(高校&幼稚園)に
学生&近隣園児コラボ!]

地元の方、WELCOME!!
どこを開放する!?

学園施設開放

Do夢、グラウンド、
学園2号館etc
で花火鑑賞!?盆踊り!?

Let's enjoy!!!

記念コンサート (地元の小中高生枠も)

学園の音楽系クラブ・有志によるコンサート

記念事業の紹介など最新情報を順次お知らせいたします



80周年記念事業特設サイト



公式LINEアカウント

CHECK

関西福祉科学大学 同窓会からの経済支援



大学事務局 総務部 森下 正頭

関西福祉科学大学同窓会から新型コロナウイルスの影響により経済的に困っている学生さんへの支援金として300万円を関西福祉科学大学に寄付いただきました。学生さんへの経済支援を企画するにあたり、学友会の学生さんに協力いただき、意見をうかがいました。また学園内の職員にも相談し、支援内容を検討いたしました。その結果を基に学園内の販売業者2社「丸善キャンパスショップ」「なる」に交渉し支援期間・支援内容が以下のとおり決まりました。

年始の1月6日(木)から食材・食事の支援を開始しましたが、Web掲示板を通じての事前告知だけであったため、当初は学生さんの認知度が低く、また遠慮もあり、職員から呼びかけて食材・食事を持って帰ってもらう状況でした。日が経つにつれ認知度も上がり、特にお弁当の配付前には支援を待つ学生さんの長蛇の列ができるぐらいになりました。1月18日(火)には奥山同窓会長も食材の配付に参加され、直接学生さんへお米を手渡していただきました。学生さんからは「アルバイト代が減り、食費を抑えることができ大変助かりました。」「レトルト食品やお米は一人暮らしにはありがたい。」等、紹介しきれないぐらいたくさんの感謝の言葉をいただきました。

企画から支援当日まで調整を行い大変なこともありましたが、コロナ禍で経済的に困っている学生さんに経済支援ができた実感できました。



支援期間

令和4年1月6日(木)～1月21日(金) (10日間実施)
(*期間中は土・日・祝日・及び1/14(金)を除く毎日実施)

支援内容

- ① 食材支援(レトルト食品5つとパックご飯5つのセット)
個数:1日あたり75個(期間中750個)
- ② 食材支援(お米2kg)
個数:1日あたり136袋(期間中1,360袋)
- ③ 食事支援(お弁当1つ)
個数:1日あたり120食(期間中1,200食)



ほいく・みゅーじっく・ふえすた 「第20回定期演奏会」

短大 保育学科 福間 久美

2月18日(金)、さまざまな制限のある中、学園記念講堂で「ほいく・みゅーじっく・ふえすた」を開催しました。規模を縮小し、2年生のみの参加としましたが、保護者のみなさま、学園のみなさまの温かい拍手に励まされ、2年間の学修成果を楽しみながら披露することができました。



★プログラム1

和太鼓クラブ“鼓魂(こだま)”は3か月の練習でここまで上達したかと耳を疑うほど、気迫溢れる素晴らしい演奏でした。

★プログラム2

グランドピアノが舞台中央に運ばれ、7名の学生がピアノを演奏しました。キャリアは様々ですが、中でも短大入学と同時にピアノを始めた学生が生き生きと楽しみながら演奏する姿をみて、勇気もらった仲間も大勢いたことでしょう。



★プログラム3

2年生全員で取り組んだメインステージです。ふえすたの定番となった“リレー連弾”は「ピアノ演奏研究」で取り組んだプログラム。慣れないへ音記号の読譜や、連弾譜の読み取りなど戸惑うこともありましたが、完成するに従いパートナーと協力して演奏し次の二人につなげる“連弾”の楽しさを十分味わいました。併せて責任感、協働することの大切さも学ぶことができたのではないのでしょうか。

そして今回も「造形あそび研究」の受講生がそれぞれの曲をイメージして制作した造形物が彩りを添えました。

★プログラム4

「アンサンブル研究」受講生による和太鼓アンサンブル、息の合った迫力ある響きが会場に広がりました。

「ほいく・みゅーじっく・ふえすた」を協力して作り上げた経験が、卒業生の今後の活躍につながることを期待しています。





保育進学コース 卒業公演



高校 池部 宣江

12月11日(土)、保育進学コース7期生の「卒業公演」を記念講堂で開催しました。今年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止を常に考えながらの準備が続きました。

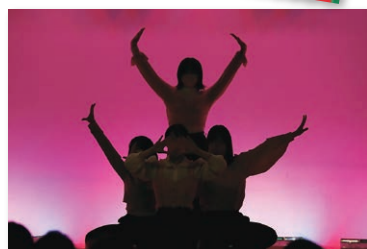
演目は和太鼓・ダンス・ピアノ演奏・劇・合唱と盛りだくさんの内容でした。体調不良で自宅待機の生徒がいつ現れても、誰かが代役を果たせるようにと、音響や照明の係も複数の担当者を決めていました。各演目の練習が佳境に入る頃には、出演者以外の生徒が一生懸命に練習を見学し、舞台下で一緒にダンスを踊ったり、劇のセリフに合わせてしぐさの真似をしたりしていました。

2年生の時は、楽しみにしていた保育の行事が全て中止となり、生徒たちは残念な思いで一年を過ごしました。卒業公演では、一人ひとりが保育進学コースでの最高の思い出作りとして「目一杯楽しもう」をテーマにしていました。脚本を考える上でも、皆で輪になって何度も考え、仲間を傷つけないように話し合い、お互いの訂正すべき事柄も勇気をもってアドバイスをしました。「さっきよりも分かりやすくなった。」「こっちの方が楽しそう。」など、試行錯誤しながら一つずつ丁寧に仕上げていきました。大道具や小道具の製作では、筆記用具から電動工具に持ち替えて、巨大なフライパンや自分たちが隠られる大きさの銅像等、一生懸命に製作していました。

本番では、舞台裏で、「皆で楽しもう!おー!」と、笑顔で円陣を組み、舞台に臨みました。終わった後のホームルームでは、誰もが清々しい表情でキラキラしていました。

この卒業公演を通して得たものは、何ものにも代え難く、これからの人生において大きな財産になってくれるものと思います。将来、どんな問題が起きても、人との繋がりを大切に、感恩の精神を忘れず、大いに活躍してくれることを心より願っています。

最後に、師走のなか、多くの方々にご観覧いただきましたことに感謝申し上げます。



令和3年度 クラブ活動報告

11月以降のクラブ活動の主な結果を報告させていただきます。



日本拳法部

第26回全国高等学校日本拳法選抜大会(3月 大阪)
 ●男子団体競技 優勝
 ●男子個人競技 準優勝、第3位 ●女子個人競技 第3位

バドミントン部

第68回近畿高等学校
 バドミントン選手権大会(11月 和歌山)に男女とも出場
 第50回全国高等学校選抜バドミントン大会
 近畿地区予選(12月)
 学校対抗の部 女子 ベスト16 男子 ベスト16

バレーボール部

大阪高校新人大会(11月)
 一次予選 2部優勝により、1部昇格

男子テニス部

第15回第3学区テニストーナメント(1月)
 団体の部 予選ブロック 優勝

卓球部

第68回大阪私学総合体育大会卓球の部(11月)
 女子の部 学校対抗 準優勝
 第74回大阪高等学校新人卓球大会(11月)
 女子ダブルスの部 優勝
 第36回近畿高等学校新人卓球大会(12月 滋賀)
 女子ダブルスの部 ベスト32



なぎなた部

第34回近畿高等学校なぎなた選手権大会大阪府予選会(11月)
 ●団体の部 第2位 ●個人の部 第5位(2名)
 ●演技の部 第5位(2組)
※上記の結果により、第34回近畿高等学校なぎなた選手権大会(2月 兵庫)に団体の部が出場決定したが、コロナ禍のため中止となる。
 令和3年度新人大会兼全国選抜大阪府予選会なぎなた競技の部(1月)
 ●団体の部 第2位 ●個人の部 第5位
 ●演技の部 第3位

サッカー部

令和3年度中河内サッカーリーグ(11月)
 優勝

吹奏楽部

令和3年度南大阪管打楽器ソロコンテスト関西大会予選
 [堺市吹奏楽連盟](2月)
 ●アルトサクソ 銀賞(1名) ●フルート 銀賞(1名)
 令和3年度管打楽器ソロコンテスト 大阪狭山大会予選
 [大阪狭山市吹奏楽連盟](2月)
 ●クラリネット 銀賞(2名)

演劇部

第42回大阪府高等学校芸術文化祭・演劇部門 兼
 第71回大阪府高等学校演劇研究大会 H地区大会(11月)
 ●個人演技賞(1名)

美術部

第42回大阪府高等学校芸術文化祭 美術工芸部門コンクール展(1月)
 ●入選(8名)

日本拳法部 柏原市市民表彰される

柏原市は、さまざまな分野で特に功労があった方や尽力された方、優秀な成績をあげた個人や団体に対して市民表彰をおこなっています。

その中で、関西福祉科学大学高等学校の日本拳法部が令和3年度「体育・スポーツ奨励賞」を受賞し表彰されました。



笑顔いっぱい発表会

幼稚園 平岡 教子

2月11日(土)・12日(日)、生活発表会を行いました。

たくさんの絵本や紙芝居をみながら子どもたちが興味をもったお話をみんなで決め、劇あそびに取り組みました。

始めは台詞を言うのが恥ずかしく小さな声でしたが、練習を重ねるうちに大きな声で台詞を言ったり、自分でイメージした表現を楽しんだり、自信をもつようになり、役になりきって楽しんでいました。合唱で心をひとつに一生懸命に歌う姿はとても微笑ましく、思わず口ずさんでしまいました。年長組の合奏では先生の指揮を見ながら奏でる音に、子どもたちの成長やたのしみを感じました。

大きな舞台に可愛い笑顔がいっぱい!友だちと一緒に楽しみながら成長した2日間でした。開催にあたり保護者の方々の協力と学園の協力のもと感染対策を行い、無事に生活発表会を開演できたことを感謝いたします。



こんなことのできるようになったよ!

幼稚園 吉川 智月

1月29日(土)、感染対策を取りながら、乳児棟の生活発表会を行いました。0歳児『パンダ・うさぎ・コアラ』、1歳児『ピクニックへしゅっぱ〜つ』、2歳児『はらぺこあおむし』を披露しました。子どもたちが日常で行っている遊びや歌などを劇遊びの中に組み込んで、保護者のみなさまに普段の姿を見てもらうことができました。劇を始めて客席に保護者の方が見えて恋しくなった子どももいましたが、最後までしっかり保育者の顔を見てやり遂げてくれました。子どもたちの楽しんでいる姿や、表現をしている様子などを見てもらうことができました。これからも友だちといろいろな遊びを通して仲良く園生活を送れるようにしていきたいと思います。

ご来賓のみなさま、学園の先生方、温かい拍手をありがとうございました。





Tamastagram

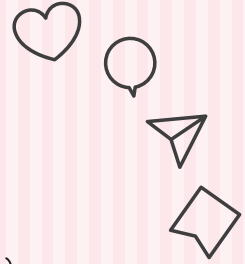
たますたぐらむ

Tamaしか勝たん 😊

〈学園に関わるベストショット!〉お写真募集!!

法人本部 総務部 松井愛

学園広報では、学園に関わるみなさまの
学園での素敵なお写真を随時募集しております!
どなたからのご応募も大歓迎です!



【応募方法】

①ご自身のInstagramアカウントから応募!

お写真に「一緒に写っている人」として
学園アカウントをタグ付けしてご投稿ください。

〈新規投稿 ▶ タグ付け ▶ タグを追加 ▶
“玉手山学園”を選択 ▶ 完了〉

②担当に直接応募!

お写真を担当へお送りください。

学園アカウントであなたのお写真が投稿されるかも?!

担当:松井 / matsui@tamateyama.ac.jp



※個人が特定できる写真は、
ご本人の許可をお取りください!

【写真の選定・掲載について】

ご応募いただいたお写真から、各号毎に最大10名までが当選! 担当より当選された方のみご連絡いたします。
当選されたお写真は、次号の学園広報に掲載され、景品贈呈♪



たくさんの素敵なお投稿をお待ちしております!



玉手山学園の公式Instagramアカウント
「たますたぐらむ」ができました!

学園の夢と志、笑顔、やってみよう!の姿を集めて
みなさんに届けていきます!

follow
me★



ぜひ立教館をご利用ください

今から180年ほど前、柏原市国分に柘植葛城(つげかつじょう)というお医者様が
おりました。学問にも精通した秀才で、「人を導く道徳的な学業を盛り上げたい」という
強い志と村民からの熱い要望で塾の先生となりました。その時、国分村の有志と共に
1830年(文政13)に塾を始め、1841年(天保12)にみんなの学び舎として学舎を建
て、「立教館」と名付けました。

それから180年様々な経緯があり、現在は玉手山学園が立教館を管理しております。

学生・生徒・園児のみなさんが自由に利用できるようになっていきますので、授業やイ
ベントや活動などでどんどん使ってくださいね!

要予約

月～金

9:00～17:30

その他の時間・曜日は
ご相談ください

[教育の原点・私学魂の拠り所]

立教館 LET'S GO



キャンパスマップ



紹介ムービー

"いつもの場所"を一度変えてみませんか?立教館で【#ほっこ立教館】



Contact

ご利用・ご見学は学園本館5階 施設部に使用届・見学届をご提出ください
ご質問は施設部までお問合せください Tel:072-978-6661 (内線:2207)

立教館活性化チーム (法人本部 役員受付/内線:2212) 2022.4発行

学園広報編集委員会

委員長 湯川 雅紀 (大学教育学部) 古橋 正則 (高等学校) 江端 万純 (法人本部)
委員 西村 直也 (大学事務局) 稲垣 晃子 (幼稚園) 松井 愛 (法人本部)
横山 学 (大学事務局) 與原 真弓 (法人本部)